



## 41. 測 候 章

所属： \_\_\_\_\_ 第 \_\_\_\_\_ 団 \_\_\_\_\_ 隊 スカウト氏名： \_\_\_\_\_

	考 査 細 目	考 査 方 法	合格年月日	認 印
(1)	次のそれぞれの構造と用法を知ること。 ア 風向計 イ 温度計 ウ 気圧計 エ 風力計 オ 雨量計	口述または記述		
(2)	雷に関する一般知識、避雷について知識を有すること。	口述		
(3)	少なくとも1か月以上、毎日同時刻に気温、湿度、雲向、雲量の観測を実施し、その記録を作ること。	報告書 (観察記録)の提出		
(4)	獣類、昆虫、鳥類、魚類、雲の状態を観察して行う天候の予測法を3種以上知ること。	報告書 (観察記録)の提出		
(5)	風力の階級を知り、これを実際に判断し得ること。	口述または記述		
(6)	気温と飽和水蒸気圧の関係、気候の関係および高気圧、低気圧、各種前線について知ること。	口述または記述		
(7)	天気図を判読でき、自分で天気図を書き、簡単な解説をし得ること。	記述 (天気図) 実演(解説)		
(8)	天気予報が出されるまでの作業課程の概要を説明し得ること。台風、梅雨、霜、雷の発生原因と時期について知ること。	記述		

考査細目のすべてに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考査員 \_\_\_\_\_ 印